

ゆ り だ よ り

春日こども園

令和7年度 活動報告 NO.3



＜家族へのプレゼント＞

障子紙を折り染めし、ヨーグルトカップに貼ってペン立てを作りました。折り染めでは、絵の具の色が紙にじわじわ広がる様子に不思議さを感じたり絵の具をつける場所やつけ方によって、紙を広げると様々な模様がでることに驚いたり、「こんな模様になったよ！」「きれいだね」などと友達同士で見せあいながら楽しんでいました。心を込めて家族の似顔絵も描きました。また、「いつもお仕事頑張ってくれてありがとう！」など子どもたちの感謝の気持ちを添えて素敵なプレゼントができました。

＜牛乳パック車で遊ぼう！＞

自分で作りたい車をイメージして、下書きをしました。「僕は2階建ての車にする！」「2つくっつけたり」「ハトカーを作りたいな」と切って形を変えたりした後、画用紙や折り紙を使って飾りをつけ、自分のイメージを形にできるように工夫する姿が見られました。大きなダンボールを広げると「ここに踏切を作ろう」「横断歩道も欲しいよね」などと友達と意見を出し合い、協力して遊びを進めていました。遊んでいく中で、思いがぶつかることもあります。保育者が間に入りお互いの気持ちに寄り添いながら話を聞いたり友達の気持ちを理解し、受け入れたりしながら一緒に遊ぶ楽しさを感じていけるようにしていきます。

＜花火教室＞

西消防署に行き、消防士さんから花火の扱い方や火の危険性を教えていただきました。花火の体験では、正しい持ち方を知り、安全に最後の処理まで行うことができました。また、救急車や消防車だけでなく、浜松で1つしかない水難救助車も見せていただきました。ゆり組は代表の子が消防士さんに質問をしました。「消防士さんは火が怖くないの？」など疑問に思ったことをみんなの前で発表し、消防士さんからの回答を真剣に聞いていました。花火の扱い方を知ることができただけでなく、消防士や救命士という仕事に興味や憧れをもつ貴重な体験ができました。



＜プール遊び＞

年長組では、プール遊びを通して潜ることや伏し浮きができることを目標にしています。最初は水に顔をつけるのが苦手な子、手や足を伸ばすことに不安を抱いている子がたくさんいました。しかし、「今日は5秒顔つけ頑張る！」「手を伸ばしてスーパーマンする！」など自分なりの目標を決めて、意識しながら行ったり、友達の前で頑張っている姿に刺激を受けたりすることで、成長する姿が見られました。目標が達成できると、とても嬉しそうに、「次はもっと頑張る！」という新たな意欲に繋がっていききました。これからもいろいろな活動を通して目標をもち、それに向かって意欲的に取り組めるように励ましたり支援したりしていきます。

＜わになっぺおどろろ＞

衣装づくりでは、折り紙で切り紙をしたり、キラキラテープを貼ったりして手作りの腹掛けを作りました。2色のカラーポリ袋を捻じって襷を作ったり年少さんのためにはちまきを作ったりしました。上手いかず、苦戦する姿も見られましたが、「たんぽぽさんのために素敵なのを作りたい！」という気持ちを持ち、最後まで諦めずに取り組み、出来上がった時には満足感を得ていました。自分で作った衣装を着るとやる気満々！「早く踊りたいな～」と張り切っていました。当日は、たくさんのお客さんを前にして緊張しているようでしたが、同じ学年だけでなく、異年齢の友達と一緒に踊ることを楽しんでいました。年長組としてみんなのお手本となるよう「わっしょい！」と元気に声をだし盛り上げる姿が見られました。これからも日本の文化や季節の行事に興味をもつことや異年齢の友達とかかわる機会を大切にしていきます。

＜6月・7月誕生会＞

6月は、ジェスチャーゲームをしました。誕生児が身振り手振りで動物や動作を表現し、他の友達が答えました。「卵を割って目玉焼きを作る」など難しいジェスチャーをする子もいましたが、「あ！卵割ってる！」など誕生児の動きをよく見て自分で考えて答えを導き出していました。7月は、ひらがな並べ替えゲームを行いました。「びあそわか」と誕生日の子が他児に文字を見せ、頭の中で並べ替えながら文字を完成させました。「わかった！かわあそびだ！」と嬉しそうに答えていました。